

「山梨中銀地方創生ファンド」による投資案件を紹介します

～「中小企業の事業承継コンサルティングおよびM&A支援を行う」企業への投資～

「山梨中銀地方創生ファンド」（正式名称：山梨中銀地方創生投資事業有限責任組合。以下「当ファンド」といいます。無限責任組合員：山梨中銀経営コンサルティング株式会社）は、株式会社日本経営承継支援（東京都新宿区、代表取締役 笹川敏幸、伊東裕人）に対する投資を行いましたので、お知らせいたします。

1. 投資内容

- (1) 投資日 平成29年6月12日
- (2) 投資形態 第三者割当増資の引受

2. 株式会社日本経営承継支援の概要

- (1) 設立年月 平成27年4月
- (2) 資本金 12,881万円（増資後・資本準備金含む）
- (3) 所在地 東京都新宿区西新宿三丁目2番11号
- (4) 代表者 笹川敏幸、伊東裕人
- (5) 従業員数 20名
- (6) 事業内容 中小・零細企業を主な対象とした、事業承継コンサルティングおよび支援

株式会社日本経営承継支援（以下「同社」といいます。）は、「三方良しの経営承継を通じて一社でも多くの中小企業の「価値」を次世代に繋ぎ、日本経済の維持・発展に貢献する」ことを経営理念として、平成27年4月、中小企業のM&A支援経験が17年以上の笹川敏幸氏と、上場企業・大企業のM&A・組織再編に精通した伊東裕人氏の2名により設立されたコンサルティング会社です。

その後、全国4か所（東京・大阪・福岡・新潟）を主な活動拠点として、全国の公的機関である事業引継ぎ支援センター、地方銀行、信用金庫、会計事務所および同業他社を含む1,000以上のネットワークを構築し、全国の年商数千万円～10億円規模の中小・零細企業を主な対象とした、後継者問題を真に解決するための事業承継コンサルティングおよびM&A支援を行っています。

当ファンドでは、同社のビジネスモデルが、「中小・零細企業の事業承継を通して地域の雇用、高度な技術・特産品といった大きな価値を次世代に承継することで地域経済の発展につながる。」ことなどから、当ファンドの設立目的に合致すると考え、同社への投資を決定いたしました。同社の第三者割当増資の一部を引き受けることで資金面での支援を行うとともに、今後は同社の成長発展に向けて銀行グループ一体となって積極的に各種支援を行ってまいります。

＜当ファンドについて＞

当ファンドは、山梨中央銀行グループの出資により設立した投資ファンドです。

地域の将来を担う事業者の育成を図ることで、地方創生を後押しすることを目的とし、投資先への資金供給だけでなく、山梨中央銀行グループが有する販路開拓や経営管理等の各種支援ノウハウを活用したハンズオン支援を併せて行うことにより、投資先の成長・発展や経営改善・事業再生等の効率的な支援を実施いたします。

以上